

成果報告・協働推進トークセッション

inふくしま

日時 2026年2月6日(金)
13:30~16:00

～成果報告や企業等との協働事例を通して考える「ふくしまの復興」～

東日本大震災および原子力災害から14年以上が経過した現在、本県では復興・創生に加え、少子高齢化や人口減少など、複雑化・多様化する地域課題に直面しています。これらの課題解決には、復興支援活動を行うNPO等への支援に加え、NPO・企業・行政など多様な主体が連携・協力する「協働」が不可欠です。

本会では、県内で実施されている復興支援活動の成果を広く発信するとともに、多様な主体が連携し、地域課題の解決に取り組んでいる事例をご紹介します。本会を通じて、今後の復興支援活動のさらなる推進につながるきっかけづくりを目指します。

会場

福島市市民活動サポートセンター
(福島市大町4-15 チェンバおおまち 3F)
またはオンライン(Zoom)

定員

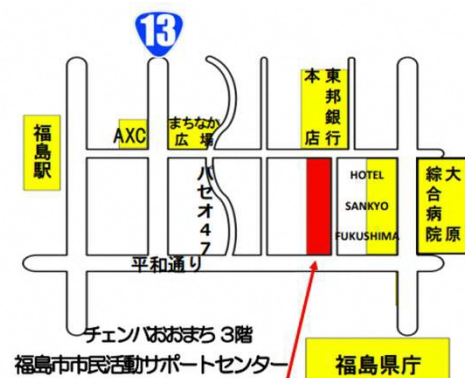
100名(会場+オンライン)

参加対象

県内外のNPO等の地域活動団体、行政関係、企業、NPO、大学生、協働に関心のある方等

申込方法

ホームページの申込みフォームまたはFAXにて、
申込期限令和8年2月2日(月)までにお申し込みください。
※詳しくは裏面をご覧ください。



参加無料！
(事前申込制)

成果報告会進行役

一般社団法人tenten 代表理事
藤本 菜月 氏

大学卒業後、農水省に勤務。結婚を機に退職し、夫の転勤に伴い南会津町、喜多方市、福島市に転入。自分自身の移住経験、転勤族の妻となり苦しんだ経験から、同じ境遇の女性たちがおかれた環境を改善しようと、「転入女性が暮らしやすい福島づくりプロジェクト」を2018年に開始。2020年に法人化し、移住・定住や女性活躍の行政案件に多数携わる。

協働推進トークセッションモデレーター

特定非営利活動法人日本NPOセンター 常務理事
田尻 佳史 氏

海外でのボランティアを経て大阪ボランティア協会に入職。企業の社会貢献活動の推進に携わる。1996年に日本NPOセンターに出向・転籍。2018年より現職。市民活動の基盤整備をベースに、NPOと他セクター(特に企業)との連携のためのコーディネーションに携わる。

成果報告・協働推進トークセッションの内容

第1部 ふるさと・きずな維持・再生支援事業 成果報告

4テーマ（震災関係・中間支援・風評対策・コミュニティ支援）について

各テーマ1採択団体から成果報告・質疑応答等

※発表団体が決まりましたら、ふくしま地域活動団体サポートセンターのHPにて公表します。

第2部 協働推進トークセッション

福島県における協働事例の発表・トークセッション

＜事例紹介＞

- ・特定非営利活動法人小さな拠点おおか
- ・特定非営利活動法人はなのころ
- ・キヤノンマーケティングジャパン株式会社

※終了後に交流・名刺交換の時間を設けます。ぜひ続けてご参加ください。

＜参加申込書＞

会社名・団体名		
ご住所	〒	
電話番号	TEL :	FAX :
FAX番号		
氏名		参加方法 (いずれかに○) 会場 ・ オンライン
E-mail :		
【その他、ご質問等ございましたらご自由にご記入ください。】		

■申込締切

2026年2月2日（月）

※会場の収容人数の都合により、定員になり次第締め切らせていただきます。▼申込はこちら

■申込方法

【申込みフォーム】 右の2次元コードからお申込ください。

アドレス：<https://forms.gle/WW9P4fbTNaSrHps99>

【FAX】

本参加申込書にご記入の上、FAXにてお送りください。

FAX：024-523-2741



■お問合せ先：ふくしま地域活動団体サポートセンター 担当：伊藤、佐藤、斎藤（由）

TEL (024) 521-7333